

今月の推薦句

山田真砂年選

葛の花電車の扉手で開けて

大坪正美

道問へば月がきれいと言返す人

小見戸 実

朝顔や週に二回のまとめ買ひ

滝代文平

古書店の電気ポットや秋深し

伊藤 翠

へその緒の如し西瓜は蔓付けて

司 まや

優しさが溢れてゐたり大花野

沼田布美

今朝はもうぱつたり止んで蟬の声

浜田優子

プレス機の音響きたる寒露かな

丸山時子

水の星の水の国なる秋出水

関口敦子

秋桜頭痛肩凝り無縁なり

飛田小馬々

まくなぎを払へば蟻螻もう書けず

岡本秀子

ビル風を避け晩秋の占ひ師

上田信隆

小流れも丸木の橋も葛の花

永井三枝

パスワード幾多作るや翳雲

林 恵美子

家中をハイハイ二百十日かな

東 晶

公園に秋が大の字日曜日

相馬ゆう子

献辞ある中古本なり秋の夜

高田 峰

タコ焼で済ます夜食やテレワーク

田村チカ

福引や今年のハズレマスクかな

深山公子

秋立ちぬサイケな柄で待つ女

戸上晶子

てつぺんは真青な秋観覧車

堀 潤子